

有害プランクトン情報 R7-2号 第4報

赤潮注意報 (唐津湾)

唐津湾 第4報

令和7年7月7日
佐賀県玄海水産振興センター

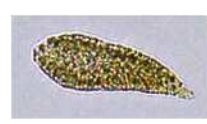
引き続き有害種のシャットネラ属が確認されていますが
減少傾向です。

7月7日の唐津湾での調査において、有害種であるシャットネラ属が確認されています。
最高細胞密度は、市場前（0m）の42細胞/mlで、魚類に対して注意報レベルです。
シャットネラ属は、特に魚類に被害を与えます。今後の天候・海況によっては、さらに増殖する可能性もあります。魚類の養殖や蓄養には十分ご注意ください。

魚類 蓄養	注意報	【唐津湾：魚類等の蓄養】 ・ 早期出荷
【留意点】 ・ シャットネラ属は特に魚類にへい死を引き起こす非常に有害なプランクトンです。 ・ 着色域は風や潮流により移動します。 ・ 魚類の養殖や蓄養には十分ご注意ください。		

シャットネラ属（*Chattonella* spp）の特徴

- 【赤潮時期】 6月～9月
- 【出現水温・塩分】 20～34 ℃、18～34 ‰
- 【赤潮の色】 褐色～赤褐色
- 【被害密度】 約100 細胞数/mL以上
- 【被害対象】 マダイ、トラフグ、ハマチ、エビ、カニ、巻貝など



シャットネラ属

■ 次のページに、調査地点ごとの細胞密度を示しています。

有害プランクトン情報 R7-2号 第4報

(2枚目)

赤潮注意報 (唐津湾)

調査年月日：令和7年7月7日

□ プランクトン細胞数

(細胞/mL)

□ 調査地点図

調査地点	採水層 (m)	シャットネラ属	珧藻類
① 湊漁港前	0	0	10
	2	0	48
② 幸多里	0	0	1,110
	2	0	—
③ 唐房漁港前	0	2	670
	2	2	—
④ 玄海漁協 市場前	0	42	3,290
	3	2	—



⑤ 高島漁港前	0	30	5,450
	2	0	—
⑥ 満島 船だまり前	0	0	5,050
	2	0	—
⑦ 浜崎海岸前	0	4	1,620
	2	4	—
⑧ 浜崎漁港前	0	0	0
	3	0	0

(—：未計数)

シャットネラ属 の注意・警戒密度の目安

【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：100 細胞数/mL



シャットネラ属

佐賀県玄海水産振興センター

普及加工担当 豊福、梅田

☎：0955-74-3021